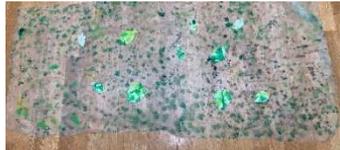


<p>教材名</p> <p>木陰に入ろう (A・・・傘タイプ、B・・・布タイプ)</p>	<p>A</p> 	
<p>〈教材のねらい・使い方〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人で、または友達と一緒に、大きな木の「木陰」に入る気分が味わえる。 	<p>B</p> 	
<p>材料及び作成の工夫等</p>		
<p>〈材料〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A・・・画用紙、傘（またはパラソル） ・B・・・園芸用不織布（100円ショップの物） ・共通・・・絵の具、糸 		
<p>題材名と児童生徒の使用している様子等</p>		
<p>〈自立活動 音楽的活動 「季節の歌 “この木なんの木”」〉</p>		
<p>A</p> 		
<p>〈ベッドサイドで使用〉</p>	<p>〈ストレッチャータイプの車椅子で使用〉</p>	<p>〈友達と二人で使用〉</p>
<p>A・・・「この木なんの木」を歌ったり、聞いたりしながら、木陰を体験することができた。教師がゆっくり傘を揺らすことで、葉が揺れる様子をじっと見る生徒もいた。</p>		
<p>B</p> 	<p>B・・・不織布を通して光が入り、木陰の隙間から光が入る様子を感じることができる。こちらの方が圧迫感は少ないようで、リラックスした表情を見せる児童生徒が多かった。</p>	